

刺しゅう作品公募に 509 名が応募 表参道で「LECIEN 刺しゅう展 2026」を 10 月 23 日（金）から開催

～刺しゅう作家の作品、一般公募作品など、多彩な刺しゅう表現が一堂に～



株式会社ルシアン（本社：京都市下京区、代表取締役：麻田 渡）は、2026 年 10 月 23 日（金）から 10 月 25 日（日）まで、東京・表参道にて「LECIEN 刺しゅう展 2026 ―広がる刺しゅう表現―」を開催いたします。

本展示会は、刺しゅうの持つ多彩な表現や可能性をより多くの方に知っていただき、刺しゅうを楽しむ新たな人や、これからの刺しゅう文化を担うクリエイターとの出会いを生み出すことを目的としています。

今回、一般の方を対象に実施した材料提供型の作品公募には、509 名の応募が寄せられました。

多くの方から関心をお寄せいただいたことを受け、現在、9 月 15 日（火）の作品受付締切に向けて作品制作が進められています。

■「刺しゅう」の可能性を、もっと多くの人へ

刺しゅうは、糸と布という身近な素材からさまざまな表現を生み出すことができます。

伝統的な技法を生かした作品から、ファッション、アート、立体表現など、現代のクリエイターによる自由な発想まで、その表現はますます広がっています。

「LECIEN 刺しゅう展 2026」では、こうした刺しゅうの多様性と新たな可能性を、作品を通じて体感していただきます。



■ 509 名が参加した一般公募

今回の一般公募では、

テーマ展示コース：296 名

チャレンジコース：213 名

合計 509 名の方から応募がありました。

現在、作品の制作・応募が進められており、9 月 15 日（火）の作品受付締切後には、実際に寄せられた作品数や作品の内容についても改めて発信する予定です。

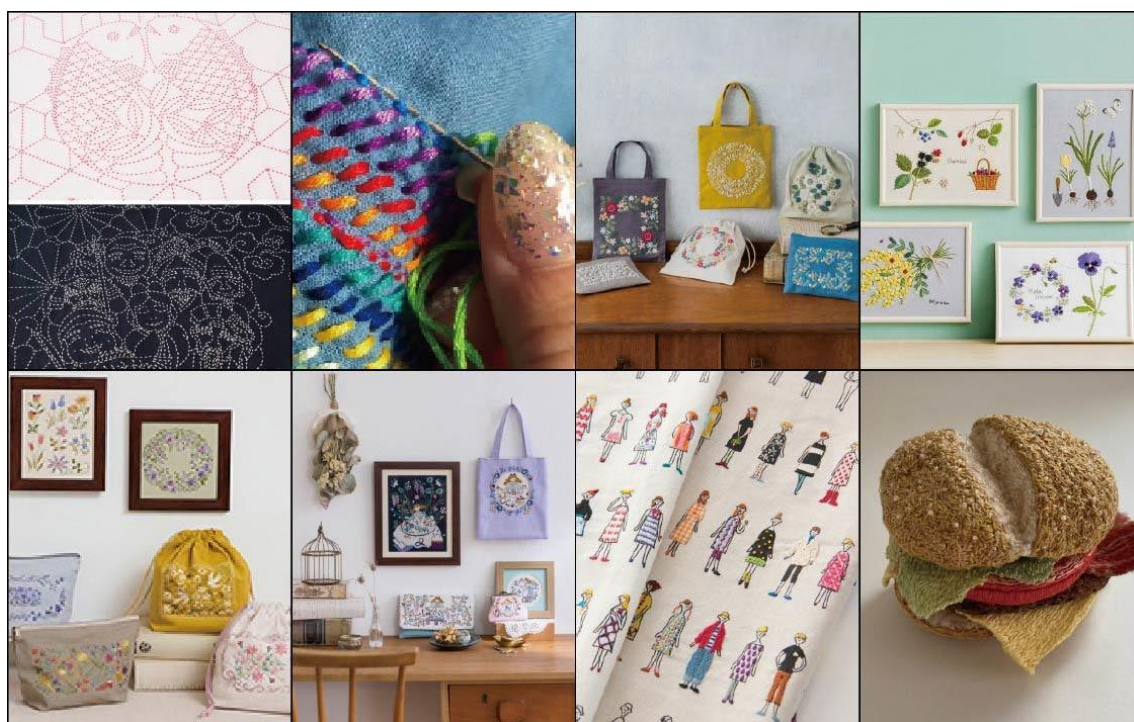
※現時点での 509 名は、材料支給型の公募への応募者数です。

■ 刺しゅう作家による作品も展示

会場では、さまざまな分野で活躍する刺しゅう作家の作品を展示します。

それぞれ異なる技法や感性から生まれる作品を通して、刺しゅうが持つ表現の幅広さをご紹介します。

参加予定作家：8 名



■会場では「作家ミニトークショー」も開催

会期中は、参加作家によるミニトークショーを開催します。

作品制作のきっかけや、制作へのこだわり、刺しゅうとの出会いなど、作品を見るだけでは分からない作家の想いや創作の背景をご紹介します。

作家本人の言葉を通して作品を見ることで、刺しゅうの新たな魅力を感じていただける機会です。

- ①2026年10月23日（金） 13:30～14:00 中島一恵 先生
- ②2026年10月24日（土） 13:30～14:00 アトリエ ド ノラ 先生
- ③2026年10月25日（日） 13:30～14:00 chiebaa 田中千絵 先生

■文化服装学院とのコラボレーション

本展示会では、文化服装学院とのコラボレーション企画として、在学生を対象とした「COSMO EMBROIDERY CONTEST」を実施します。

「広がる刺しゅう表現」をテーマに、学生ならではの自由な発想による刺しゅう作品を募集。

入賞作品は、本展示会の会場でも展示する予定です。

次世代を担う学生たちが、刺しゅうをどのように捉え、どのような新しい表現を生み出すのかにもご注目ください。

文化服装学院

〒151-8522 東京都渋谷区代々木 3-22-1

WEB : <https://www.bunka-fc.ac.jp/>

Instagram : https://www.instagram.com/bunka_fc/

YouTube: <https://www.youtube.com/user/bfcstaff>

■開催概要

名称「LECIEN 刺しゅう展 2026」—広がる刺しゅう表現—

開催期間 2026 年 10 月 23 日（金）～10 月 25 日（日）

時間 10:30～17:30

会場 GOBLIN.表参道 SIDEWALK

東京都港区南青山 3 丁目 8-5 DeLCCS 南青山 1F-2

入場料 無料

主催 株式会社ルシアン



■株式会社ルシアンについて

株式会社ルシアンは、繊維を軸とした事業を展開し、刺しゅう糸ブランド「COSMO」をはじめ、手芸・ハンドメイド分野の商品やサービスを提供しています。

COSMO 刺しゅう糸は、豊富な色数と滑らかな質感を特徴とし、長年にわたり刺しゅうを楽しむ方々にご愛用いただいています。

私たちは、刺しゅうを「手芸」の枠にとどまらない、自由で創造的な表現としてより多くの方に知っていただくため、作家やクリエイター、学生、ユーザーの皆さまとともに、刺しゅうの新しい可能性を発信していきます。



■ 本展示会への想い

刺しゅうには、まだまだたくさんの可能性があります。

一針一針、糸を重ねることで生まれる表情。

布と糸の組み合わせから生まれる立体感。

そして、作り手それぞれの感性によって生まれる、世界に一つだけの表現。

今回の「刺しゅう展」が、刺しゅうを愛する方だけでなく、これまで刺しゅうに触れたことのない方にとっても、

「刺しゅうって面白い」「自分もやってみたい」と思っただけのきっかけとなることを目指しています。

ぜひ会場で、広がり続ける刺しゅうの世界をご体感ください。



■ 作家先生 紹介文

※五十音順

Chiebaa 田中千絵

お祝いの気持ち、心にある願いを絵柄に起こしてオリジナルの刺し子を制作。

「さしこ夏祭り」「旅する刺し子」主宰。全国の刺し子仲間と日々活動が続けている。

著書に「お祝いの刺し子布」（ブティック社）がある。

DANIELA MARIBEL

『心をこめてつくったものは、ひとの心を動かす』をコンセプトに、刺繍のオーダーメイドや衣装制作を手がけている。洋服・シューズ・アクセサリーをはじめ、インテリアにも素材や技法を変えて、幅広く刺繍を展開している。

yula

2016 年よりInstagramを中心に作家活動を開始。日々発信される細やかな手作業や、彩り豊かな刺繍作品は多くのファンを魅了し、支持を集めている。著書多数。

青木和子

刺しゅうデザイナー。色彩の会社に勤務後、スウェーデンに留学。庭仕事や育てた花、旅からのインスピレーションをもとに、ナチュラルな刺しゅうを手がける。多くの著書があり、海外で翻訳出版もされている。

アトリエ ド ノラ

野の花をモチーフとした刺繍作品のデザイン、制作。展示会での作品販売、刺繍教室、ワークショップを主催。著書「ボタニカル刺繍で楽しむ服と小物」「おうち時間を楽しむボタニカル刺繍」「ことばを贈るボタニカル刺繍」などがある。

石井寛子

刺しゅう作家・イラストレーター。2002 年より「CAHIER（カイエ）」として活動を開始。

刺しゅうキットのデザイン、作品制作を数多く手掛け、関西を中心に刺しゅう教室を開講。

中島一恵

手芸作家。パッチワークをはじめ、あらゆる手芸を取り入れて作品を展開している。

モチーフがおもしろいフェルト作品や、プリントに刺繍して楽しむなど、アイデアのある作品が好評。著者に「100 ネエサン スタイルブック」（グラフィック社）など他多数。

長谷川真由美

日常の中で目にする身近なものや情景を、刺しゅうによって表現する刺しゅう作家。糸と布を用いて、形や質感、記憶の中の曖昧なイメージを丁寧に作品へと落とし込み、平面にとどまらない立体感や奥行きのある表現を生み出している。刺しゅうを通じて、日常に潜む新たな魅力や発見を届けている。

株式会社ルシアン

所在地：〒600-8864 京都市下京区七条御所ノ内南町 103 ワコール京都ビル

代表者：麻田 渡

事業内容：レース素材、手芸用品、インナーウェアの製造・販売

URL： <https://www.lecien.co.jp/>

COSMO ブランドサイト：<https://www.lecien.co.jp/embroidery>